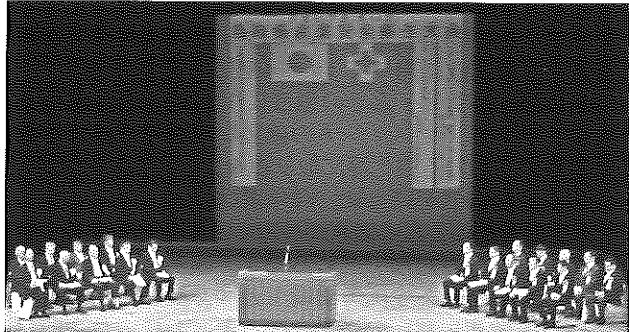


(前頁のつづき)

- イ 作業環境管理の推進
- ウ 作業管理の推進
- エ 健康管理の推進
- オ 労働衛生教育の推進
- カ 心とからだの健康づくりの継続的かつ計画的な実施
- キ 快適職場指針に基づく快適な職場環境の形成の推進
- ク 職場における感染症（ウイルス性肝炎、HIV、風しん等）に関する理解と取組の促進
- ③ 作業の特性に応じた事項
- ア 粉じん障害防止対策の徹底
- イ 電離放射線障害防止対策の徹底
- ウ 騒音障害防止のためのガイドラインに基づく騒音障害防止対策の徹底
- エ 振動障害総合対策要綱に基づく振動障害防止対策の徹底

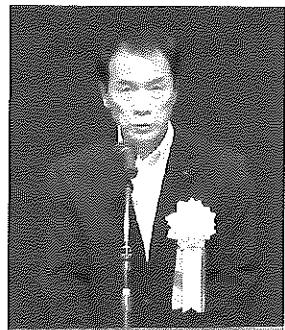
平成30年度(第46回)「鳥取県産業安全衛生大会」開催

全国安全週間の取組の一環として、去る7月4日（水）「米子市文化ホール」において 平成30年度（第46回）鳥取県産業安全衛生大会が開催されました。



式典の冒頭、主催者を代表して竹中鳥取県労働基準協会長が「本日の大会を契機として、安全衛生に対する慣れや過信を一掃し、労使一体となって日々の安全衛生活動を推進し、労働災害撲滅に力を尽くして頂きたい。」と挨拶しました。

続いて、丸山鳥取労働局長、吉村鳥取県商工労働部長から来賓挨拶がありました。丸山鳥取労働局長は、「鳥取県内の労働災害は増減を繰り返しながら横ばい状態となっており、健康管理については働く人のメンタルヘルス対策が大きな課題となっています。



主催者挨拶をする竹中鳥取県労働基準協会長



来賓挨拶をする丸山鳥取労働局長

鳥取労働局では第13次労働災害防止推進計画をスタートさせましたので、死亡災害の撲滅、労働災害防止やメンタルヘルス対策にも積極的に取り組んでいただくことにより、働く人が安全で、メンタルヘルス不調にならない職場環境の形成を目指して下さい。』と参加者に呼び掛けました。

また、表彰式では、福助株式会社鳥取工場（東伯郡琴浦町）、加藤金属興業株式会社鳥取事業所（鳥取市）並びに社会福祉法人いずみの苑（米子市）の3社に対する鳥取労働局長表彰及び各労働災害防止団体等から安全衛生や無事故永年勤続者の方々に対する表彰が行われました。

「講演の部」では、株式会社平井組 技術管理部長 野坂修司氏による「当社の安全管理について」と題した事例発表があり、その後、労働安全衛生総合研究所リスク管理研究センター上席研究員 大西明宏氏による「労働現場における転倒災害防止に求められること」と題した特別講演が行われました。

最後に、当協会西部支部松谷産業安全部会長が大会宣言を読み上げ、参加者全員で労働災害防止を誓い合って、大会を終了しました。

本大会に会員各位の多数のご参加をいただきましたことに、厚くお礼申し上げます。

なお、当協会関係では、次の方々が受賞されました。

★鳥取県労働基準協会長賞 (安全関係)	★鳥取県労働基準協会東部支部長賞 (安全関係)	★鳥取県労働基準協会西部支部長賞 (安全関係)	★鳥取県労働基準協会中部支部長賞 (安全関係)
○安田精工(㈱) (鳥取市)	○日ノ丸西濃運輸(㈱) (鳥取市)	○平田組 (米子市)	○㈲山崎商会 (倉吉市)
○東京印刷(㈱) (米子市)	(衛生関係)	(衛生関係)	(衛生関係)
○JFEエンジニアリング(㈱)伯耆事業所 (倉吉市)	○林純薬工業(㈱) (鳥取市)	○ホープタウン(米子市)	○倉吉資源リサイクル事業協同組合 (倉吉市)
(衛生関係)	(無事故永年勤続者)	(無事故永年勤続者)	(無事故永年勤続者)
○㈱松田安鐵工 (鳥取市)	○太田三藏 (東部タクシー(㈱))	○山崎昭男 (米子練炭(㈲))	○石井利博 (㈱寺方工作所)
○JR西日本米子メンテック(米子市)	ほか15名	ほか73名	ほか44名
○山陰酸素工業(㈱)倉吉支店 (倉吉市)			